

様式第 9

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
小鹿野町	小鹿野町	平成 2 8 ～令和 2 年度	平成 2 8 ～令和 2 年度

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標	現状（割合※ 1） （令和 年度）	目標（割合※ 1） （令和 年度） A	実績（割合※ 1） （令和 年度） B	実績/目 標※ 2
排出量	事業系 総排出量	t	t (%)	%
	1 事業所当たりの排出量	t	t (%)	%
	生活系 総排出量	t	t (%)	%
	1 人当たりの排出量	kg/人	kg/人 (%)	%
	合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t (%)	%
再生利用量	直接資源化量	t (%)	t (%)	%
	総資源化量	t (%)	t (%)	%
エネルギー回収量	エネルギー回収量（年間の発電電力量）	MWh	MWh	
最終処分量	埋立最終処分量	t (%)	t (%)	%

※ 1 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量＋集団回収量に対する割合を記載。

※ 2 排出量は実績の割合/目標の割合を記載。再生利用量・最終処分量については、（実績の割合-現状の割合） / （目標の割合-現状の割合） を記載。
(生活排水処理)

指 標	現 状 （平成2 6年度）	目 標 （令和3年度） A	実 績 （令和3年度） B	実績/目 標※ 3
総人口	12, 651	12, 200	10, 770	—
公共下水道	汚水衛生処理人口			%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	%	%	%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口			%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	%	%	%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	7, 381	7, 959	94. 8 %
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	58. 3%	73. 9%	148. 6 %
未処理人口	汚水衛生未処理人口	5, 270	2, 811	73. 8 %

※ 3 （実績の割合-現状の割合） / （目標の割合-現状の割合） を記載

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの	○	生活排水対策	小鹿野町	・家庭等から排出される汚泥負荷量削減のため、合併処理浄化槽設置推進の啓発活動等を実施する。	H28～R2	・補助金制度に関する情報を広報誌に掲載し、汲み取り世帯や単独処理浄化槽設置世帯に対し、合併処理浄化槽への転換を推進した。
処理体制の構築、変更に関するもの						
処理施設の整備に関するもの	○	浄化槽施設整備	小鹿野町	・生活排水による公共水域の水質汚濁を防止するため、浄化槽市町村整備推進事業により、合併処理浄化槽を設置する。	H28～R2	・合併処理浄化槽設置実績 H28： 51 基 H29： 37 基 H30： 52 基 R1： 43 基 R2： 39 基 合計： 222 基
施設整備に係る計画支援に関するもの						
その他						

3 目標の達成状況に関する評価

（生活排水処理）

総人口の実績値が、令和３年度における目標値である１２，２００人を大きく下回り、１０，７７０人となったため、汚水衛生処理人口の令和３年度実績は７，９５９人とどまった。

総人口の減少により、汚水衛生処理人口は令和３年度における目標値に届かなかったが、汚水処理人口普及率は、平成２６年度実績の５８．３％に対して、令和３年度における目標値である６８．８％を上回り、７３．９％を達成した。

また、汚水衛生未処理人口も合併処理浄化槽の着実な普及により大幅に減少している。

汲み取り世帯や単独浄化槽設置世帯から合併処理浄化槽への転換を着実に増加させるため、広報誌への情報掲載や設置パンフレットの回覧等を継続して実施し、より一層の転換を進めていく。

（都道府県知事の所見）

（生活排水処理）

合併処理浄化槽等は１５．６ポイント上昇し、目標を達成した。

未処理人口は２，４５９人減少し、目標を達成した。着実に汚水未処理の解消が進んでいる。

--